

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署の協力を得、避難訓練、火災の総合訓練等実施している、地域の方の参加もお願いしているが実現していない	地域の皆さんの協力を得ながら避難訓練等を実施する。	運営推進委員会、地域の消防団などに協力をお願いする。	12ヶ月
2	34	消防署の協力を得て救急時の手当や蘇生術の研修を受けているが不定期である。	定期的な研修の実施	消防署の協力を得、年1回以上の研修を実施する。	12ヶ月
3	33	終末期、看取りについての知識等が充分でない。	何時でも、家族、利用者の相談、希望に添えるよう体制を整える。	外部研修に参加し知識を深め、職員全体で共有し看取りの出来る体制の充実を図る。	12ヶ月
4	1	理念に基づく基本方針や職員心得などの活用を意識付ける	常に意識の中に持ち日々の業務の中で生かしていく。	朝礼時、それぞれを確認し意識づけに活用する。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。